

高松学習館運営協議会（令和 7 年 7 月）会議録概要

開催日時 令和 7 年 7 月 10 日（木曜日）午後 6 時 30 分～7 時 30 分

開催場所 高松学習館 第 1 教室

出席者 [委員] 丸山あかね（立川市社会福祉協議会）

梅田茂之（自治会連合会栄町支部）

川合博（立川市高松児童館）

難波敦子（立川市生涯学習市民リーダーの会）

小原雅俊（たちかわ市民交流大学推進委員会）

栗原政子（学習館利用団体）

戸井田宗二郎（公募市民）

欠席 4 名

[事務局] 柳澤健太(高松学習館係長)、富田瑞代(会計年度職員)

[学 生] 5 名

定数の過半数の出席により会議成立とする。

議事

1. 会長あいさつ 本日は大雨と雷の中、学生さん達もご参加ありがとうございます。悪天候で皆さんの帰りが心配なので早めに終了させていただきたい。

2. 報告事項

・事務局より下記について報告があった。

・ たかまつり文化祭作品展・演奏会アンケート集計について

作品展(5/30～6/1 実施)、プレコンサート(6/7 実施)、演奏会(6/8 実施)、地運協ワークショップ・コメント(6/1 実施)、公開教室(5 月中実施)について参加者および参加サークルより回収したアンケートを集計した。

細かい内容は各自ご一読いただきたい。全体的に好評だった。いくつかご指摘いただいた点もあるので次年度に向けて検討していきたい。

・ 委員より

A 委員：文化祭の出展サークルのふりかえりの中でもアンケート集計を共有させていただいて来年度につなげていくことになっている。

・ 施設設備ほかについて

・ 高松学習館、高松図書館工事説明会(6/30 実施)について

7/1 より予定通り外壁工事が始まっている。直前の 6/30 に近隣の住民に向けて説明会を開いた際に配布した資料をお配りした。当日参加者は 4 名。関係部署の課長より経緯や工事内容について説明があり、質疑応答も行った。工事を開始して二週間余り経つが特段大きなトラブルは発生していない。敷地内に入れないように図書館のブックポストを館内に設置しているが、本の返却がしづらいというご意見を図書館の方に何件かいただいている。このまま事故等なく続けていけたらと考えている。

- ・設備について（水道水について）

閉館中の使用量減少でタンク内の循環が悪くなり先週末から塩素がほぼなくなるという事態となった。数日間水を抜く作業をしてもらった結果、昨日から基準値に戻り今朝から使用再開している。今後も閉館が続くので水抜き等循環を良くするなど対応していく予定。設備面でできることがないか、技術部門に相談していきたい。

（委員より）

A委員：外壁工事説明会で質問をした。実際に剥落があったわけではないが、検査で危険性があるのでネットを打ち込むということだった。会場予約について本予約に来館したが、平日は夜しか開館していない。昼間は本予約できないのは不便と感じている。

B委員：仮予約は二週間以内に本予約にしないとイケない。

事務局：土日祝は昼間開館している。今は10/15まで仮予約の期間が延長されている。掲示はしてあるが、慣れている方は見ないケースが多いと思う。

B委員：10月まで延長されていることを知らない人が大半だと思う。

A委員：利用者にきちんと周知していただきたい。利便性の問題で工事期間だけ他の学習館で本予約ができるように取り計らっていただきたい。センターの方に話をするつもりでいる。

C委員：外壁点検はどの位のスパンで実施しているのか。外壁は急に劣化したのか。

事務局：外壁点検は10年に一度実施するよう定められている。

3. 協議事項

(1) 前回議事録（案）について 承認された。

(2) 地域活性化事業について 事務局より今後実施予定の事業について説明があった。2/3にたかまつり映画会を実施する。7/27の児童館きりえ講座は定員に達している。

D委員：立川女子高校クッキング部連携の講座はいつ開催されるのか。

事務局：例年は夏休み中に開催しているが、外壁工事で使用不可のため、今年度は日程をずらすことになっている。今月打合せをして日程調整を行うので決定したらお知らせしたい。

D委員：ぜひ見学をしたいと考えている。

- ・ 東京学芸大学連携事業について これまでの打ち合わせを経て調整した資料を元に担当の学生より各ワークショップ企画とタイムスケジュールについて説明があった。

○タイトル：「たかまつり～わくわく秋のおたのしみ会～」

○テーマ「秋まつり」子ども達に秋の楽しさをめいっぱい感じてもらう。

○参加学生：高松チーム学生6名、大学院生1名、学部生若干名（3～5名）

○ワークショップ企画：①手話ダンス ②俳句 ③読み聞かせ ④縁日 ⑤立

川音頭⑥フリー工作

○事前準備について：8/31 に各ワークショップの予行練習および講師との打合せ(準備する物品や当日の動きの確認)を行う。合間に館内装飾の飾り制作作業を行う。

(学生より)

学生：読み聞かせは司書の方と打ち合わせを希望している。

事務局：図書館のシフトで担当の方には 8/31 に勤務の調整をしていただいている。

学生：立川音頭は去年のあり方を踏襲したいと考えているが、レクチャーと踊りの時間の配分はどうか。

E 委員：振付けの指導をしながらすぐ踊ってもらう形になる。寿教室会員にも応援に来てもらうよう依頼したいと思っている。学生さんも浴衣を着てもらえたら雰囲気が出る。

学生：8/31 に予行練習をして学生も踊れるようにしたい。浴衣も着るようにしたい。

学生：フリー工作スペースについて、原則は自由な工作づくり。テーマは秋ということで画用紙を使って秋のリースづくりという案が出た。リースの元となる丸い型を準備しておいて参加者に葉っぱやどんぐりなど秋らしい飾りを貼ってオリジナルのリースを作るという内容。他にもアイデアがないか相談させていただきたい。作る物によって工作スペースの企画名を決めたいと考えている。

学生：前回までの打ち合わせと変更になっている点がいくつかある。タイムスケジュールと会場を大きく変更した。俳句を視聴覚室、手話ダンスを第一教室に変更した。人の移動と準備の時間がスムーズになるのと実施時間が被らないという利点がある。最終的に立川音頭に全員を誘導することができる。去年の立川音頭の記録写真が素敵だったので最後に参加している人全員で立川音頭を踊って覚えて帰っていただきたいという思いがある。開始時間に関しては俳句、縁日、フリー工作は午後 1 時とした。予約制の手話ダンスは参加者が集まり始める頃の 20 分に始められたらと考えた。

事前準備について、各ワークショップの予行練習と館内の飾りの制作を実施したい。予行練習は各講師と時間調整をしたい。飾り制作はそれ以外の時間帯で行いたい。

(委員より)

A 委員：今まで打合せを重ねて学生さんの方で検討をして変更修正をされてこられた点が多くある。タイムスケジュールを拝見すると、メンバーが 6 名の中でいくつかの企画で担当する学生さんが被っているタイムゾーンが結構ある。動きとしては問題ないか。8/31 に市民リーダーと調整されると思うが。

学生：タイムスケジュールを組む時に各企画の人が重ならないように調整している。2 名の学生は途中から他の学生に任せてフリーで動けるポジシ

ョンにあると見込んでいる。ぎりぎりの人員体制ではあるが。

A 委員：想定外の事件に備えて、急に体調不良で欠席になる場合もあるので人材に余裕があるようにもう一步調整する方がいいかと思う。

B 委員(難波)：学生さんの人数が足りなければ、フリーワークスペースは市民リーダーだけでも大丈夫だと思う。

学生：フリーで動ける学生が1名いる方がいいか。

A 委員：いる方がいいと思うが、無理のない形でいい。会場はワンフロアと駐車場なので何とか対応できると思う。

C 委員：飾りつけは階段から3階だけでなく学習館の入口の飾りつけもやっていただくと入りやすくなると思う。

学生：入口は薄暗い感じなのでぜひ飾りつけをしたい。

A 委員：階段は児童館の子どもの作品を展示していただいたこともある。親御さんが見に来られるという考え方もある。入口は殺風景なので飾りつけをしていただきたい。

4. その他

- ・地域学習館運営協議会代表者連絡会：7月17日(木)午後6時30分 市役所208・209 会議室にて
梅田会長が出席。議題に挙げてほしい件があれば事務局に連絡をする。
- ・次回の開催日について確認した。8月会議は休会。10月会議日程は変更した。
8/31 たかまつり事前準備・リハは時間内に都合がつく委員さんにご参加いただきたい。
- ・学校たより 第二中学校区の小中学校のおたよりを配布した。

5. 地域課題共有 時間の関係により省略した。

以上